



Eclipse
SPEAKER SYSTEM

音楽の多様な表情をとらえるための多面体。

音楽の表情を追い込んでいくとスピーカーはここまで美しくなる。——エクリプス 2ウェイスピーカーシステム

Eclipse

IDEAL CHOICE FOR MUSIC LOVERS

ここまで美しいスピーカーがあったでしょうか。そのキャビネットデザインの多面性は、あたかも、このシステムがとらえる音楽の様々な表情を象徴するかのようです。圧倒的な空気感、2ウェイシステムならではの的確な音像定位とバランス、そして広帯域感、リスニングを、単なる時間の流れからひとつのエキサイトメントへと変えてくれることでしょう。とはいえ、その優雅なデザインは、デザインのためのデザインではありません。低域のエネルギー蓄積を、ホームユースの実用的なサイズにおいて抑えるためにQファクターを0.5に設定、その上で、低域の明瞭感にとって大敵である定在波や、音の立体感を損なう初期反射を徹底して排除するようコンピューターによって割り出された必然的フォルムなのです。アセント・マークIIゆずりの、ハードウッド材で造形されたその幾何学美を支えるのは、11cm厚のフロントバッフルと2層ダンピングシステム、そして強固な補強材によるたしかな制振構造。いっさいの外部振動、ユニット振動を制して正確な音像フォーカスを実現、訝えわたる音の世界を創造するのみならず、リスニングルームの優雅なアクセントとして視覚面からも満ちたりた時を演出します。スピーカー設計においてユニット以上に重要なクロスオーバー回路はバイワイヤリング対応で、システムのコンパクトネスを維持しつつユニットからの振動や磁気干渉を伝えないよう、キャビネット内底部のシールドチェンバーに収納。もちろん、アセント・マークII同様、厳選のパーツと入念なアース処理をふまえて設計されており、ローレベル再生においてもディティールを損なうことのない、高次元の再現能を獲得しています。22cm径ウーファーコーンはノーメックス/ケブラーのコンポジット素材をハニカム構造にて使用した逸品。入念な磁気回路設計によって、ヴォイスコイル・ギャップにおける磁束密度を大きくとることが可能になっており、サイズを超えた精度高い低域レスポンスを実現しています。ツイーターには、アセント・マークIIと同じく耐入力に優れたチタンハードドームを採用し、精妙なハーモニクス構造まできらびやかに再現することが可能。両ユニットのパーフェクトなバランスから生まれる実在感、まさしく再生音楽の世界を超えたスーパーリアリズムです。

AVALON PHILOSOPHY

妥協なく、考えうる限り優れたスピーカーをつくること。アヴァロンのフィロソフィはいたって明解です。音楽が演奏されるその場の空気ごと忠実に再現し、アーティストの高揚する心や微妙なゆらぎまでディティール豊かにリスニングルームへ伝えるためには、まずスピーカー自体がアーティストックでなければならない。アヴァロンはそう考えています。厳格な基準をふまえた、音響学と美学の融合。アヴァロン・システムが誇る未来的フォルムは、フロント

●仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますのでご了承ください。



Photo: STEREO SOUND

バッフルにおけるエネルギーの残留や音波回折による音質の劣化を回避することで聴感上のエクセレンスを追求した結果生み出されるアートワークに他なりません。もちろん、ユニット素材を厳選した上で、スピーカーデザインの鍵となるネットワークにも、リッツ線材で入念に巻いたヘビーゲージ・エアコア・コイルやポリプロピレン・キャパシター等純度高いパーツのみを、誤差許容範囲1%という高い選定基準で使用して音の透明度を維持。ハンドワークによるハンダ付けや、スターアース方式による万全のノイズ対策によって、PPPにおいても微妙なディティールを損なうことがありません。各製品に添付される特性グラフは、アヴァロンが貫く完成度への配慮の証といえるでしょう。

TECHNICAL SPECIFICATIONS

●形式：2ウェイ2スピーカー、密閉型 ●音圧レベル：86dB (2.83V, 1m) ●インピーダンス：6Ω (±1Ω, 100Hz~20kHz) ●周波数特性：45Hz~24kHz ±1.5dB、(-3dBポイントは、通常35Hz以下) ●共振周波数：42HzにてQ=0.5 ●推奨アンプ出力：30~200W ●寸法：280(W)×990(H)×381(D)mm ●重量：48kg

お買上げは技術信用ある当店で

大場商事株式会社

〒107 東京都港区南青山3-1-3 TEL.03-479-5181